

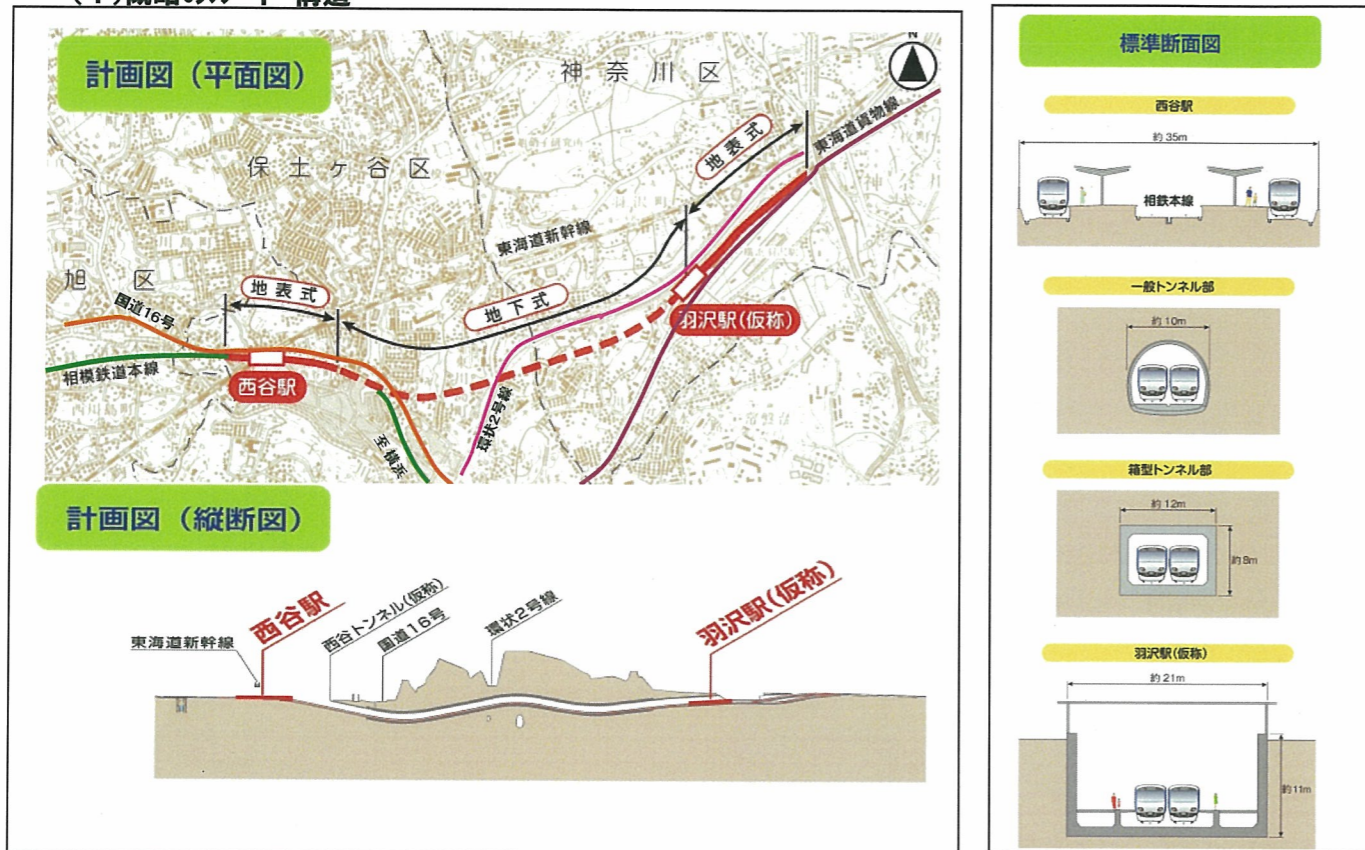
相模川東部方面線の進捗状況について

平成19年12月17日
まちづくり調整・都市整備委員会資料
都市整備局

「相鉄・JR直通線」については、昨年11月事業化され、本年10月末に「概略のルート・構造」について地元説明会を行い、現在、環境アセスメントの方法書の縦覧を行っています。
「相鉄・東急直通線」については、本年4月に事業化され、12月から地質調査や測量に着手するなど、事業の早期具体化に向けた取り組みを進めています。

1 「相鉄・JR直通線(西谷～羽沢間)」の進捗状況

(1)概略のルート・構造



(2)地元説明会の状況

ア 開催概要

開催日	開催場所	来場者人数
平成19年10月28日(日)	上星川小学校体育館	283名
10月29日(月)	羽沢小学校体育館	183名
10月30日(火)	西谷地区センター体育館	477名

イ 主な質問や要望

- ・運行本数などの運行計画や西谷駅・羽沢駅における列車の停車に関する質問や要望
- ・西谷駅や羽沢駅における施設形状や構造などの駅舎計画を始めとした施設整備に関する質問
- ・西谷駅や羽沢駅への歩行者やバスアクセス、駅前広場の整備など、駅周辺のまちづくりの要望

(3)環境影響評価の手続き

環境アセスメントの評価項目を取りまとめた方法書について、市条例に基づき縦覧しています。

ア 環境影響評価項目：工事中（大気汚染、水質汚濁、地盤沈下等）、供用時（騒音、振動等）

イ 縦覧期間等：平成19年11月5日～12月19日（環境創造局、区役所等で縦覧）

2 「相鉄・東急直通線(羽沢～日吉間)」の現地調査

(1)調査概要

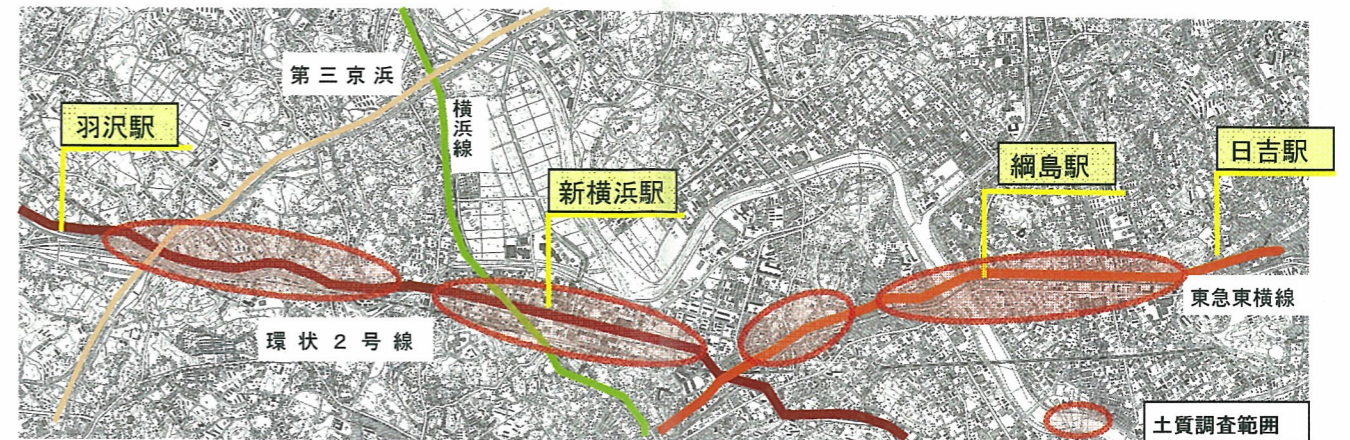
構造物の設計に必要なデータを得るため、事業者が環状2号や東横線などの公共的な用地を基本として地質調査等を実施します。

期間：H19年12月～20年3月(予定)、場所：神奈川区:約10箇所、港北区:約70箇所

(2)沿線地域への周知

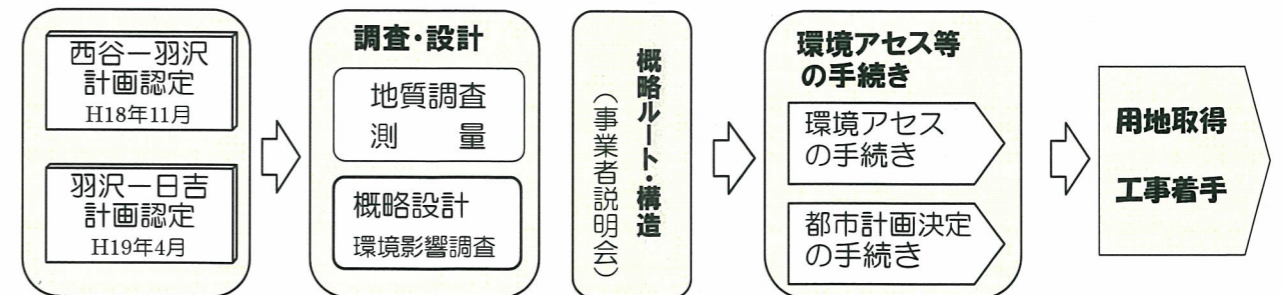
神奈川区及び港北区における11月の区連絡協議会において調査内容を説明し、調査箇所及び隣接する自治会町内会に対して回覧や掲示による事前の周知を進めています。

(3)調査位置図



3 今後の事業の流れ

- ・事業の節目ごとに沿線地域への説明を行いながら、事業者と連携して着実に事業を進めます。
- ・駅周辺のまちづくりについて、区役所などとともに地域特性を踏まえた検討を進めます。



沿線地域のまちづくりの検討

【参考】事業概要

(相鉄・JR直通線) 西谷駅～羽沢駅
整備延長：約2.7km
事業費：約683億円
事業予定期間：平成18年11月～平成27年3月
整備主体：(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構
営業主体：相模鉄道(株)

(相鉄・東急直通線) 羽沢駅～日吉駅
整備延長：約10.0km
事業費：約1,957億円
事業予定期間：平成19年4月～平成31年3月
整備主体：(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構
営業主体：相模鉄道(株)、東京急行電鉄(株)

